

ステップだより

拠点校：日野市立南平小学校

巡回校：日野市立豊田小学校

令和5年11月号

気持ちを切り替える

11月 霜月を迎えました。朝夕の冷たい空気が秋の深まりを感じさせます。校庭の木々の葉も思い思いの色に染まり、秋が駆け足で過ぎていきそうです。

10月14日（土）の運動会では、それまでの練習での頑張りを発揮している姿がたくさん見られました。大きな行事を一つ終えて成長した様子が感じられます。

子供たちは、日々の学習に、様々な行事にと一生懸命に取り組んでいます。頑張らなくちゃ、頑張りたいと思うからこそ、「疲れた。」「めんどくさい。」「もう、いやだ。」といった言葉が出てきます。イライラすることや面倒に思うことは誰にでもあるのですが、その気持ちををずっともっていたり何かに当たったりしてしまうと、周りの人を不快にし、自分の気分も悪くなります。そこで、ステップ教室では、気持ちの切り替え方法の学習をしています。勝負に負けた場面や面倒な作業の場面で試しています。自分に合った切り替え方法を見付けて、日常の中でも使えるようになることをめざして活動しています。



～お知らせ～

○特別支援教室（ステップ教室）授業参観

11月9日（木）～12月1日（木）

ご多用の折かと存じますが、どうぞ、ご来校ください。お子様の指導時間にご参観ください。

○ステップ教室の面談

12月12日（火）～19日（火）（土日を除く）

詳しくは、別紙プリントでご確認ください。

○ステップ教室利用児童の保護者学習会 【南平小・豊田小の保護者の方対象】

12月22日（金）10:00～11:30

明星大学准教授の 森下由規子先生 をお招きし、ご講演いただきます。

講演内容・場所は、後日ご連絡いたします。

11月の学習予定

- ・イライラ研究
- ・ボウリング
- ・おとどけフルーツ
- ・カタンの開拓者たち
- ・新聞紙リレー
- ・ジェスチャーゲーム
- など

※児童の実態に応じて学習しています。一部の活動を紹介します。

【協力 UFO キャッチャー】

UFO キャッチャーは子供たちにとっても人気のあるゲームです。これをフレンドタイムに「協力 UFO キャッチャー」として行います。3方に分かれたひもを1人1本ずつ引っ張り、真ん中の輪を広げて、どのペットボトルを取るかを相談しながら、ペットボトルにゴムをひっかけます。ゴムがペットボトルに引っかかったことを確認したら、ひもを持って指定の場所へ運びます。力加減がそろわないと上手に運べないので、「〇〇さん、もっと引っ張って。」「これの方が運びやすそうだよ。」「この溝にゴムをひっかけよう。」など、さまざまな声かけが聞かれます。また、途中でペットボトルが落ちてしまうことがあり、その時の対応などルールを守って活動を進めることが大切です。協力して目的が達成されたときの満足気な表情からは、仲間意識の高まりが感じられました。



【風船バレー】

2人対2人、3人対3人とフレンドタイムの人数に合わせて、チームに分かれて風船バレーを行いました。風船バレーは、基本的な身体の動きや感覚を学ぶとともに、人と関わることでコミュニケーションや感情のコントロール等も学べる活動です。

風船バレーの活動の前には、イライラしたときの気持ちの切り替えについて、自分ならどんな方法で切り替えるかを考えました。それぞれに試したい切り替え方法として、「深呼吸」や「水を飲む」、「肩をぽんぽん叩く」、「違うことを考える」などを選びました。

- ・風船は、全員が触って5回以内で返す
 - ・1回につき、2点入る
 - ・相手に点を入れられたときに、切り替え方法を試すと1人0、5点入る
- というルールで行いました。

全員が触ってから返すというルールが難しく、なかなか風船が上手に返らなくてイライラしてしまう場面がありましたが、それぞれに気持ちの切り替え方法を試すことができました。また、「どんまい」「いいよ、いいよ。」「次、頑張ろう。」とふわふわ言葉もたくさん聞かれました。